

# 施策評価表

令和4年度分

① 施策コード	7・1・1						
② 施策名	観光交流人口の拡大を支える施設の充実	評価担当課	商工観光課	総合戦略	行政経営	過疎	
③ 目標	観光交流人口(年度)			○	-	○	
④ 現状と課題	<p>◆ 近年、ライフスタイルや価値観の変化にもとまれて、観光の形態やニーズが多様化しており、従来の「見る」観光に加え、地域固有の資源を生かした「体験・交流する」観光の需要が高まっています。</p> <p>◆ 本町の主な観光資源は、「蔵の郷土館管理棟」、「不動尊公園キャンプ場」、「阿武隈ライン舟下り」などがあり、自然や歴史に触れることができるものが中心です。このほか町では、「いきいき交流センター大内」、「八達館」、「手しごと館」、「滞在型市民農園」といった観光・交流の拠点となる施設を整備し、丸森型グリーン・ツーリズムの推進に努めてきました。</p> <p>◆ 平成25年から開催されている「サイクルフェスタ丸森」は、県内外からの参加者が集まり丸森の自然と人の交流が楽しめる”と自転車愛好家から注目されているイベントの一つとなっています。</p> <p>◆ 今後も、豊かな自然や歴史・文化が育んできた地域資源を生かし、交流人口の拡大と、それに伴う経済的な波及効果へ結びつけることが重要となってきます。また、観光産業だけではなく、様々な産業の人が関わり地域全体で観光客を受け入れていく仕組みづくりも必要です。</p>		施策の内容	平成26年度策定の「丸森町交流人口70万人計画」に基づき、「国民宿舎あぶくま荘」や「蔵の郷土館管理棟」、「不動尊公園キャンプ場」等の既存施設の再整備を行うほか、新たに施設を整備することも検討しながら交流人口の回復増加と地域活性化を目指します。			

## ⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
国民宿舎あぶくま荘利用者数(年度)	千人	65	67	69	70	70	70.00	0.46	87	0.37
観光交流人口	千人		660	670	400	400	560.00	1.30	700	0.74
			519	368	393	520		0.93		

  

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
国民宿舎あぶくま荘利用者数(年度)	千人	65	67	69	70	70	70	0.46	87	0.37
観光交流人口	千人		660	670	400	400	560.00	1.30	700	0.74
			519	368	393	520		0.93		

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

⑦ 構成事務事業の事業費の合計	R元年度	R2年度	R3年度	令和4年度	令和5年度(計画)	令和6年度(計画)
	62,859	168,359	137,652	96,249	74,225	76,089

## 取組の総括

⑧ 1年間の主な取組と成果	「略」	
⑨ 施策の進行管理(構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	○	<p>【◎】おおむね順調</p> <p>【○】いっそうの推進が必要</p> <p>【△】抜本的に見直しや改善が必要</p>
⑩ 今後の取組	「略」	

## 構成事務事業の評価結果

事務事業別	6	事業	平均点
●成果	A	2事業 (33.3%)	1.2
	B	3事業 (50.0%)	
	C	1事業 (16.7%)	
	未実施	事業 (0.0%)	
●コスト	A	1事業 (16.7%)	1.2
	B	5事業 (83.3%)	
	C	事業 (0.0%)	
	未実施	事業 (0.0%)	
●進捗率	A	2事業 (33.3%)	1.2
	B	3事業 (50.0%)	
	C	1事業 (16.7%)	
	未実施	事業 (0.0%)	
※平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出			1.2

⑪ 次年度以降の方針(主担当課)	現状維持	【説明欄】 各事業で着実に成果が表れているので、現状の取組を維持し各事業を継続していくとともに、利用者の安全を第一に計画的に施設の整備を進めていく。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】 担当課評価のとおり。

# 施策評価表

令和4年度分

① 施策コード	7・1・2								
② 施策名	観光交流を生み出す仕掛けづくり	評価担当課	商工観光課	総合戦略	行政経営	過疎	○	-	○
③ 目標	観光交流人口(暦年)								
④ 現状と課題	<p>◆ 近年、ライフスタイルや価値観の変化にともなって、観光の形態やニーズが多様化しており、従来の「見る」観光に加え、地域固有の資源を生かした「体験・交流する」観光の需要が高まってきています。</p> <p>◆ 本町の主な観光資源は、「蔵の郷土館齋理屋敷」、「不動尊公園キャンプ場」、「阿武隈ライン舟下り」などがあり、自然や歴史に触れることができるものが中心です。このほかに町では、「いきいき交流センター大内」、「八雄館」、「手しごと館」、「滞在型市民農園」といった観光・交流の拠点となる施設を整備し、丸森型グリーン・ツーリズムの推進に努めてきました。</p> <p>◆ 平成25年から開催されている「サイクルフェスタ丸森」は、県内外からの参加者が集まり「丸森の自然と人との交流が楽しめる」と自転車愛好家から注目されているイベントの一つとなっています。</p> <p>◆ 今後も、豊かな自然や歴史・文化が育んできた地域資源を生かし、交流人口の拡大と、それに伴う経済的な波及効果へ結びつけることが重要となってきます。また、観光産業だけではなく、様々な産業の人が関わり地域全体で観光客を受け入れていく仕組みづくりも必要です。</p>		施策の内容	インターネット等による情報発信の強化や、「齋理幻夜」、「サイクルフェスタ丸森」等のイベントをはじめ、丸森町の自然、歴史・文化等の豊かな地域資源を活かしたグリーン・ツーリズムの推進を図ることで交流人口の回復増加と地域活性化を目指します。					

## ⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
各種ツアー参加者数	人	0.00	225	250	400	450	450	0.29	360	0.36
			62	47	353	131		0.29		
							#DIV/0!		#DIV/0!	
							#DIV/0!		#DIV/0!	
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
各種ツアー参加者数	人	0.00	225	250	400	450	450	0.29	360	0.36
			62	47	353	131		0.29		

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

⑦ 構成事務事業の事業費の合計	R元年度	R2年度	R3年度	令和4年度	令和5年度(計画)	令和6年度(計画)
	30,884	40,659	36,465	39,941	39,569	33,969

## 取組の総括

⑧ 1年間の主な取組と成果	「略」
⑨ 施策の進行管理 (構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	◎ 【◎】おおむね順調 【○】いっそうの推進が必要 【△】抜本的に見直しや改善が必要
⑩ 今後の取組	「略」

## 構成事務事業の評価結果

事務事業別	7	事業	平均点
●成果	A	5事業 (71.4%)	1.6
	B	1事業 (14.3%)	
	C	1事業 (14.3%)	
	未実施	事業 (0.0%)	
●コスト	A	3事業 (42.9%)	1.4
	B	4事業 (57.1%)	
	C	事業 (0.0%)	
	未実施	事業 (0.0%)	
●進捗率	A	5事業 (71.4%)	1.6
	B	1事業 (14.3%)	
	C	1事業 (14.3%)	
	未実施	事業 (0.0%)	
※平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出			1.5

⑪ 次年度以降の方針(主担当課)	見直しのうえ継続	【説明欄】 各事業で着実に成果が表れているので、現状の取組を維持し各事業を継続していくとともに、より効果的な事業を目指し、事業の見直しに取り組んでいく。
委員会評価	見直しのうえ継続	【委員会意見欄】 担当課評価のとおり。

# 施策評価表

令和4年度分

① 施策コード	7・2・1								
② 施策名	広域的で多様な交流を生み出すしくみづくり	評価担当課	企画財政課	総合戦略	行政経営	過疎	○	-	○
③ 目標	行事やイベント等の交流の場の充実に満足している町民の割合		交流活動を通じての元気な地域づくりに満足している町民の割合		施策の内容 姉妹都市交流事業や丸森ファンネットワーク事業を通じて広域的で多様な交流により、地域づくりや人づくりを行い、交流による新たな視点を取り入れたまちづくりなどを推進していきます。				
④ 現状と課題	◆ 毎年、姉妹都市である北海道北見市及びアメリカ合衆国ヘメット市と「教育・文化・スポーツ」等の交流を行い、国内外を問わず相互の友好を深めています。		◆ 丸森ファンネットワーク事業は、会員（町外者）の方に対して定期的な会報による情報発信や特産品の提供を行っており、会員の方からは本町のまちづくりへの意見・提言をもらうという新たな視点での友好を深める交流施策を行っております。						
⑤									

## ⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
丸森町姉妹都市交流事業参加者数	人	42	110	100	100	100	100	0.79	100	0.79
			41	0	0	79		0.79		
							#DIV/0!		#DIV/0!	
							#DIV/0!		#DIV/0!	
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
丸森町姉妹都市交流事業参加者数	人	42	110	100	100	100	100	0.79	100	0.79
			41	0	0	79		0.79		

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

⑦ 構成事務事業の事業費の合計	R元年度	R2年度	R3年度	令和4年度	令和5年度(計画)	令和6年度(計画)
	72,906	21,407	16,441	3,313	2,312	8,300

## 取組の総括

⑧ 1年間の主な取組と成果	「略」
⑨ 施策の進行管理(構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	△ 【◎】おおむね順調 【○】いっそうの推進が必要 【△】抜本的に見直しや改善が必要
⑩ 今後の取組	「略」

## 構成事務事業の評価結果

事務事業別	2	事業	平均点
●成果	A	事業 (0.0%)	0.5
	B	1事業 (50.0%)	
	C	1事業 (50.0%)	
	未実施	事業 (0.0%)	
●コスト	A	事業 (0.0%)	0.5
	B	1事業 (50.0%)	
	C	1事業 (50.0%)	
	未実施	事業 (0.0%)	
●進捗率	A	事業 (0.0%)	0.5
	B	1事業 (50.0%)	
	C	1事業 (50.0%)	
	未実施	事業 (0.0%)	
※平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出			0.5

⑪ 次年度以降の方針(主担当課)	見直しのうえ継続	【説明欄】 丸森町姉妹都市交流協会のあり方を検討しながら、住民同士の交流が継続できるよう、継続して事業を実施していきます。宮城県南4市9町のインバウンド観光振興のための組織において、インバウンド観光振興による雇用の創出や基幹産業である第1次産業と連携した形を検討しながら、地域経済の活性化を図っていきます。
委員会評価	見直しのうえ継続	【委員会意見欄】 担当課評価のとおり。